

ハロウインの次はイースター☆

このように、年や教派ごとに日付がまちまちなことや宗教観が強いイベントであることから、日本ではこれまであまり広まってきたことではなかったが、東京デザインリゾートがイースターをテーマにしたイベントを開催するようになり、人気に拍車がかかっているかもしれませんね☆

ちなみにイースターの日付は、春分の日後の最初の満月から数えて最初の日曜日と定められています。今年のイースターは、西方教会(西ヨーロッパ)に広がったキリスト教の教派。ローマ・カトリック教会、聖公会、プロテスタントなどが使用するグレゴリオ暦によれば4月1日。東方教会(中東・ギリシャ・アナトリアなど東ヨーロッパで広がったキリスト教の教派。正教会、東方諸教会など)が使用するユリウス暦によると4月8日とされ、ともに盛大なお祭りが開かれるのでそうす。

春といえば…

今月の季節の飾りは、イースターの飾りです。でも、イースターのあと飾っておきたいなと思って、ニワトリやひよこも一緒に飾りました。ニワトリの背景の透明ガラスには、透明の玉がぶつくり散りばめてありますよ。

ひよこ側の背景のガラスは、ほんのりピンクのガラスを使いしました。



2018年  
3月31日(土)  
第15号

毎月月末に発行します。  
日々の暮らしに役立つ情報やユニットのオススメ情報、スタッフのコラムなどを掲載していきます。

ブログやFacebookには、ガラスの作品も掲載しています。是非ご覧くださいね。

<http://blog.unit-interior.com>

Facebookもチェック

ユニット新聞



Unitガラス工房のリーダー。趣味はゴルフ。ちょっと毒舌?だけど、それはすべて「親しみをこめて」のこと。愛嬌たっぷり、ユーモアたっぷり、みんなを元気にするパワフルリーダー。

体験型ギフトについて、ソウ.エクスペリエンス様と商談をさせて頂きました。今までギフト商品と言えば結婚式の引出物や贈り物で頂くカタログから好きな商品を選びギフトカタログしか知りませんでした。今回の商談で説明を聞いたのが体験型ギフトで、ギフトは必ずしもモノでなくてもいい形を留めない体験であってもいいはず、大空を飛んでみる、毎日使う器を自分で作ってみること、伝統芸能にトライしてみる、忙しさも忘れてエステ、メイク、マッサージでリラックスしてみること、いつもはいかないような素敵なお店に行ってみることなど、こうした体験は日常生活から離れることができ視野を広げ楽しさや安らぎを再発見できます。しかし私たちの生活の中では慣れないことに一歩を踏み出すきっかけが意外とありません。もし体験ギフトを誰から贈られたら受け取った人は気軽にやってみることが出来ます。説明を聞いておもしろいギフトだと思えば弊社もUnitガラス工房ワークショップで楽しんで体験できるコースで参加させていただきます。是非一度ホームページ、百貨店ギフトコーナーなどで体験型ギフト見てください。

スタッフコラム

Unitガラス工房のナンバー2。とってもキッチンリしている、ピシッとUnitチームをまとめてくれます。趣味は、なんとメモ。いろんなことを記録するんです。ビックリ!あと、料理がとっても得意なので、みんなの体調管理もしてくれています。



「ボクの名前はセナ。ゴールデンレトリバーの赤ちゃんだよ。F1レーサーのアイルトン=セナを好きだったことが命名の由来らしいんだけど、その名の通り、ボクは走るのも自動車に乗ることも大好き…だったんだ。」  
セナが我が家に来て50日、生後3ヶ月になる頃、狂犬病は当然のこと乍ら、10数種類の感染症予防の混合ワクチンを接種、更には、フィラリアや蚤・ダニ予防の投薬、はたまた血液検査等の健康診断等々、これらを済ませてやっと外遊び(散歩)デビューにゴーサイン。  
やれやれ…「育てられない!返したい!!」と弱腰になっていたが、ここまで来たらもう大丈夫。  
「セナ君、今迄ゴメンね。さあ散歩に出発だよ!!」となったのだが、そうは上手くいかなかった。  
つづく

Unitガラス工房の工房長。羊毛フェルト教室とサンドブラストのガラス教室を担当しています。手先がすごく器用なので、大工仕事も得意です!いつも工房では作業着ですが、私服はとってもオシャレ☆



先日、羊毛の教室で使う道具や材料を購入するため、手芸用品の大型専門店に行ってきました。ホームセンターや東急ハンズのような、様々なジャンルの商品が置いてあるお店も好きでよく行くのですが、ひとつのジャンルに特化した専門店は、興味のないジャンルのお店にも入ってしまうくらい好きです。専門店の中でも、熱帯魚や魚釣りはお店の数が多いので時々ふらっと見に行ったりしています。熱帯魚も飼っていませんし、釣りもやらないのですが水槽のろ過装置や、イカ釣りの疑似餌を見て感心したりしています。他にも、時々見に行く専門店としては画材屋さんなどがありますが、昆虫や額縁などの珍しい専門店もあって、ついつい用もないのに入店してしまいます。そのジャンルのトップメーカーを知るだけでも楽しいんです。今回も、購入予定のない最新ミシンの説明を受けたり、糸をつむぐ道具の使用方法を読み込んでいたらあっという間に時間が過ぎてしまい、時計を見てびっくりしました。

Unitガラス工房のHP担当。月刊ユニット新聞の編集長もしています。他にもサンドブラスト、フェージング、ステンドグラスのガラス教室を担当しています。今は、3歳の男の子の子育てで中々バタバタな日々を送っています。ぜひ、アドバイスがあれば…ご指導ください。



あっという間に桜も満開となり、すっかり春の陽気というより、夏のように暑い日が続いていますね。なので、3月中旬に行った梅まつりが随分前の事のように感じてしまっていますが、実際はそんなに前のことではないんですよ。その梅まつりでちょっぴり面白いものを見つけました。長靴(←最近のおしゃれ長靴ではなくて、お魚屋さんが履いてそうな長靴です)に、大根を植えて飾ってありました。タイトルは「大根足」です。文字だけだとパツとしない感じがしますが、なんとなくオシャレで、みんな写真を撮っていて、プチ行列ができていました。今流行りの、「インスタ映え」です。私も、撮りたかったのですが「はやくいこうよ」と息子に手を引かれ、後ろ髪引かれつつ、そのまま帰ってきてしまいました。こんな何でもないものでも、アイデア次第で、人の目を引く素敵なものになるなんて…ついオシャレにしようと思っただけで奇をてらったことをしてしまいがちですが、こういう素朴なものの方が目にとまるのかもしれないですね。ああ、大根足の写真、この新聞に載せたかった…